

膀胱周囲に浮腫を伴った兎の尿石症の1例

若 松 勲[†]

群馬県 開業 (ペンギンペットクリニック：〒379-2235 伊勢崎市三室町5330)

(2009年4月7日受付・2009年9月28日受理)

要 約

食欲不振を主訴に来院した雄、6歳の兎が、X線検査により膀胱結石と診断された。膀胱切開術を実施したところ、膀胱腹側面全体に浮腫病変が観察され、水尿管症が認められた。膀胱切開は背側よりアプローチを行った。膀胱粘膜は肥厚し、結石は膀胱三角部の尿管開口部を圧迫していた。摘出された結石は、炭酸カルシウムであった。

——キーワード：尿石症，炭酸カルシウム，兎。

----- 日獣会誌 63, 140～143 (2010)

[†] 連絡責任者：若松 勲 (ペンギンペットクリニック)

〒379-2235 伊勢崎市三室町5330 ☎・FAX 0270-63-0303 E-mail : wakawaka417@ybb.ne.jp